

支援部便り

NO. 4

令和 7 年 8 月 21 日
宮城県立金成支援学校
支 援 部

専門性向上研修会を終えて・・・



8月1日(金)栗原市やすらぎセンターにおいて、「発達障害の心理特性に関する基礎理解」と題し、東北学院大学教授の平野幹雄先生を講師に迎え、御講話いただきました。

今年も平野幹雄先生のお話が聞きたいという声や発達障害への対応を知りたいという声が聞かれ、外部からは様々な校種の先生方に参加していただくことができました。

今回の講話では、発達障害児の特性と支援についてや課題となる発達障害児の言動がどのような心理特性から引き起こされるのかなどについて、自閉症スペクトラム障害(ASD)を中心に事例を交えながら大変分かりやすくお話しいただきました。また、子供たちへの関わり方や支援についてもお話しいただいたので、今後の指導や支援のヒントをたくさん頂き、大変有意義な研修会になりました。

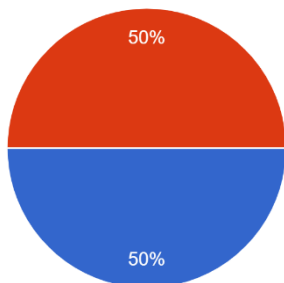


<参加者>

幼稚園……5名
小・中学校……8名
本校職員……42名
その他……3名
計 ……58名



アンケート結果（研修満足度）



● 大変満足している
● 満足している
● あまり満足していない
● 全く満足していない



感 想・・・

- ・具体例を挙げながらお話しいただいたので、非常に分かりやすく、より具体的に理解することができた。
- ・担当生徒に当てはめながら講話を聞くことで、自分が普段行っている指導の答え合わせができたり、もっと良い方法を知ったりすることができた。
- ・発達課題についての知識を再確認し、新たな学びもたくさんあり、とても実りのある研修だった。
- ・ASD について詳細に講話いただいたので、いろいろと再確認する機会になった。ADHD についても、もう少しお話を伺いたかった。
- ・子供の行動について、その子の特性をよく理解した上で対応、指導に当たることが大切だと改めて思った。

などなど・・・

今後も、皆さんの様々なニーズに応えていけるような研修会を企画し、地域のセンター的役割として広く多くの方々に研修の場を提供できればと思っています。そのときは参加をお待ちしております！